



平成20年8月8日

各位

会社名 株式会社スクウェア・エニックス
代表者名 代表取締役社長 和田 洋一
(コード番号 9684 東証第一部)
問合せ先 経営企画部長 佐々木 通博
(TEL. 03-5333-1555)

(訂正)「平成21年3月期 第1四半期決算短信」の一部訂正について

平成20年7月31日に発表いたしました「平成21年3月期 第1四半期決算短信」について、一部訂正がありますので、下記のとおりお知らせいたします。なお、訂正箇所には_を付して表示しております。

記

【正誤表】

○平成21年3月期 第1四半期決算短信(4ページ)

(訂正前)

4.その他

【略】

②棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として個別法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。これにより営業利益が142百万円減少し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

なお、セグメント情報に与える影響については、当該箇所に記載しております。

(訂正後)

4.その他

【略】

②棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として個別法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。これにより営業利益が143百万円減少し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

なお、セグメント情報に与える影響については、当該箇所に記載しております。

○平成21年3月期 第1四半期決算短信(7ページ)

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】
(訂正前)

	(単位:百万円)	
	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
【略】		
営業外収益		
受取利息	112	
受取配当金	1	
為替差益	917	
その他	57	
営業外収益合計	1,089	
営業外費用		
支払利息	0	
雑損失	17	
営業外費用合計	17	
経常利益	4,535	
特別利益		
貸倒引当金戻入額	158	
固定資産売却益	0	
特別利益合計	158	
特別損失		
固定資産除却損	43	
その他	29	
特別損失合計	72	
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	4,821	

【略】

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】
(訂正後)

	(単位:百万円)	
	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
【略】		
営業外収益		
受取利息	112	
受取配当金	1	
為替差益	917	
雑収入	57	
営業外収益合計	1,089	
営業外費用		
支払利息	0	
持分法による投資損失	12	
雑損失	5	
営業外費用合計	17	
経常利益	4,535	
特別利益		
貸倒引当金戻入額	158	
その他	0	
特別利益合計	158	
特別損失		
固定資産除却損	43	
投資有価証券売却損	20	
その他	9	
特別損失合計	72	
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	4,821	

【略】

○平成21年3月期 第1四半期決算短信(8ページ)

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】
(訂正前)

	(単位:百万円)	
	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,836	
減価償却費	1,588	
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△231	
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,037	
返品調整引当金の増減額(△は減少)	55	
退職給付引当金の増減額(△は減少)	9	
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9	
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	△27	
受取利息及び受取配当金	△114	
支払利息	0	
為替差益(△は益)	△857	
持分法による投資損益(△は益)	12	
のれん償却額	273	
売上債権の増減額(△は増加)	2,926	
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,926	
仕入債務の増減額(△は減少)	238	
その他	△1,434	
小計	3,119	
利息及び配当金の受取額	116	
利息の支払額	△2	
法人税等の支払額	△757	
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,475	
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	2	
有形固定資産の取得による支出	△849	
有形固定資産の売却による収入	1	
無形固定資産の取得による支出	△44	
貸付けによる支出	△62	
貸付金の回収による収入	3	
その他	104	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△843	

【略】

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】
(訂正後)

	(単位:百万円)	
	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,836	
減価償却費	1,588	
のれん償却額	273	
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△231	
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,037	
返品調整引当金の増減額(△は減少)	55	
退職給付引当金の増減額(△は減少)	9	
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9	
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	△27	
受取利息及び受取配当金	△114	
支払利息	0	
為替差益(△は益)	△857	
持分法による投資損益(△は益)	12	
売上債権の増減額(△は増加)	2,926	
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,926	
仕入債務の増減額(△は減少)	238	
その他	△1,446	
小計	3,107	
利息及び配当金の受取額	116	
利息の支払額	△2	
法人税等の支払額	△746	
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,475	
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△849	
有形固定資産の売却による収入	1	
無形固定資産の取得による支出	△44	
投資有価証券の売却による収入	2	
貸付けによる支出	△62	
貸付金の回収による収入	3	
その他	104	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△843	

【略】

○平成21年3月期 第1四半期決算短信(10ページ)

(訂正前)

b. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

【略】

(注)3. 会計処理の方法の変更

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を適用しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、営業利益が、「日本」で142百万円減少しております。

(訂正後)

b. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

【略】

(注)3. 会計処理の方法の変更

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を適用しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、営業利益が、「日本」で143百万円減少しております。

以 上